

コロンビア経済情勢（３月）

【ポイント】

- 政府は、税制改革を実施予定。
- ２０２０年に、コロンビアの金準備高は６１％減少。
- ２０２０年の対外債務は過去最高。
- アリババは、ルータＮと提携。

【本文】

１ 主な出来事

<国内情勢>

（１）税制改革

（ア）税制改革３．０（「ラ・レプブリカ」紙、８日）

政府は、税制改革３．０として、２０１９年に可決された税制改革（２０１８年法律第１９４３号）で規定した減税措置の停止を含む税制改正により１５兆ペソ（約４２億米ドル）の歳入欠損を行う方針と見られる。この税制改革３．０に含まれる税制改正は、次のとおりとなる。産業・商業税（ＩＣＡ）の５０％控除の実施を２年間延期し、６兆ペソ（約１７億米ドル）の増収を目指す。また、同じく法人所得税減税を２年間停止し、３兆ペソ（約８億米ドル）の増収を目指す。さらに、時限措置である相続税の徴収期間を２年間延長し、１兆ペソ（約３億米ドル）の増収を目指す。加えて、所得申告を強化し、納税人口の増加を目指す。公務員年金への課税。現在の付加価値税を一つの税率に整理し、現在の１９％より引き下げる、などの改革が行われる見込み。

（イ）税制改革法案（「ラ・レプブリカ」紙、２３日）

政府は、３月２４日に税制改革法案を提出するとした。これにより、最終的に２５兆ペソ（約６９億米ドル）の税収増を目指す。同法案の論点の一つは、現在課税されていない家庭用品に付加価値税を課税する可能性についてで、政府はこれにより７兆ペソ（約１９億米ドル）から８兆ペソ（約２２億米ドル）の税収を見込んでいる。なお、ドゥケ大統領は、２００万を超える低収入世帯に付加価値税の還付を行う旨述べている。また、同じく、貧困層への支援を行なっている連帯収入プログラムを恒久化し、適用範囲を拡大するとした。自然人の所得税の課税対象は、年収４，８００万ペソ（約１万３，０００米ドル）から３，０００万ペソ（約８，０００米ドル）へと引き下げられるとしている。

（２）中央銀行理事会は、経済刺激策のリスクについて指摘（「ラ・レプブリカ」紙、５日）

中央銀行理事会は、コロンビア経済は、依然低調であり、追加の経済対策の実施には、リスクが伴う旨発言し、経済対策の実施は、対外投資を抑制し、国民がリスクの高い債務を引き受けざるを得ない可能性があるとした。需要及び物価の低迷、家賃や学費の上昇などを考慮し、２０２１年から２０２２年のインフレ率は３％を下回るとしている。１月の年間インフレ率は１．６％となった。

（３）コロンビアは、女性失業率でＯＥＣＤ２位（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、５日）

コロンビアは男女の賃金格差が４％とＯＥＣＤ加盟国の中で最も格差が小さい。他方、これはコロンビアの労働市場の女性が男性よりも少ないためである。労働市場に存在する女性は、

高い教育を受けている傾向にあり、従ってより良い給料のポストを占めやすい。OECDによれば、女性の就業率は48.9%、男性の就業率は73.4%となり、加盟国では、2番目に大きな格差となっている。

(4) 2020年に、コロンビアの金準備高は61%減少(「ポルタフォリオ」紙、3日)

中央銀行の発表によると、2020年のコロンビアの国際的な金の準備高は、前年と比較して、2.2兆ペソ(約6億米ドル)から、61%減少し、8,657億6,600万米ドル(約2億米ドル)へ減少した。

(5) 2020年に、貿易赤字は減少(「ラ・レプブリカ」紙、2日)

中央銀行によると、2020年の貿易収支は90億8,300万米ドルの赤字となった。これは、前年142億8,400万米ドルと比較して、52億100万米ドルの減少となった。2020年の貿易赤字はGDP比で3.3%となり、前年の4.4%から1.1ポイントの減少となった。これは、輸出の変化よりも輸入が大幅に減少したことで説明できる。2020年の輸出総額は531億8,100万米ドルとなり、前年比で23.7%の減少となった。輸入総額は622億6,500万米ドルとなり、前年比で25.8%の減少となった。また、2020年の対外直接投資は76億9,000万米ドルとなり、前年比で46.3%の減少となった。

(6) 2020年の対外債務は過去最高(「ラ・レプブリカ」紙、9日)

中央銀行は、コロンビアの対外債務は1,540億米ドルとなり、GDP比で55.4%となった。これは、2019年の1,300億米ドルの42.9%から増加し、史上最高額となった。

(7) コロンビア産エメラルドの80%が中国に輸出(「ポルタフォリオ」紙、2日)

コロンビア産のエメラルドは新型コロナウイルス流行の影響で市場を失っていたが、80%が中国向けに輸出されることとなった。また、8%は米国向けとなった。これにより、ヨーロッパ向けの輸出が減少した。

(8) ワクチン製造への投資企業への税制優遇(「ラ・レプブリカ」紙、8日)

トーレス科学技術・イノベーション相によると、人間用のワクチン製造プロセスへの参加を希望する企業は、税制上の優遇措置へのアクセスを申請することができる旨述べた。また、同措置には、2021年に1.9兆ペソ(約5億米ドル)が割り当てられる。2020年には、11億ペソ(約30万米ドル)に相当する動物用ワクチンを開発しているプロジェクトを認定していた。研究、技術開発、イノベーションに分類されるプロジェクトへの中小零細企業による投資は、投資額の50%の税控除を受けることができる。

(9) 3月のコロンビアから海外への航空路線は前月比10.7%減少(「ポルタフォリオ」紙、11日)

2020年末には、海外への航空便の47%が回復し、予想よりも7ポイント高くなった。しかし、入国に際し、PCR検査を課していることから当四半期の需要が鈍化している。民間航空局によると、2021年1月は68路線の国際便が運行したが、2月には前月比4.4%減少し、65路線となった。3月は、前月から更に10.7%減少し、58路線となった。

(10) 1月に実施された自宅待機措置は、経済回復を阻害(「ラ・レプブリカ」紙、19日)
国家統計庁(DANE)が発表した最新の報告によると、1月の経済活動指数は、年率換算で-4.63%となった。また、前月比では、-1.53%となった。これは、2020年10月と同水準となり、景気が後退したことを示した、また、2020年8月から12月までは景気は回復傾向となっていたが、これが逆戻りした形となった。

(11) アリババは、ルータNと提携(「ポルタフォリオ」紙、18日)
中国企業アリババ社は、ルータN(メデジン市ビジネス・イノベーション・センター)と、両社での研修で協力するとした覚書に署名することとなった。同社は、2020年のアマゾン社と同様に、クラウド・ビジネスを通じてコロンビア市場に参入しようとしていたが、今回ルータNとの契約により、これが実現した。ルータNは、この提携により、ラテンアメリカの電子商取引の中心地となることを目指す。

(12) アビアンカ航空は、2020年に約11億米ドルの損失(「ポルタフォリオ」紙、23日)
2019年末に、アビアンカ航空は、9億1,100万米ドルのキャッシュ・フローを保有していた。2020年には、新型コロナウイルス流行の影響により、10億9,400万米ドルの損失となった。コロンビア金融監督庁への報告によると、2020年9月21日に、アビアンカ航空は約20億米ドルのDIPファイナンスを、この内、約12億米ドルが新たなリソースコミットメント及び債務の借替となった。

(13) コロンビアは、米州開発銀行から12億5,000万米ドルの融資(「エル・ティエンポ」紙、20日)
コロンビア政府は、2021年における経済再活性化のために更に12億5,000万米ドルを米州開発銀行(IDB)から融資を受け、2021年度一般会計予算に活用する。

(14) 国会は、在宅勤務法案を承認(「ラ・レプブリカ」紙、「セパラタ・リーガル・アフィアーズ」、24日)
在宅勤務法案は、上院を通過し、大統領署名を残すだけとなった。同法は、新型コロナウイルス流行の中で、雇用を維持するための手段として在宅勤務を位置づけ、在宅勤務を運用する上での規制を設けている。

(15) 2020年には、3,180億ペソ相当の密輸品が押収(「ポルタフォリオ」紙、2日)
国税・関税庁(DIAN)税関執行管理局によると、密輸量は、2019年の3万8,275品から2020年の3万7,141品に2.9%減少したものの、密輸額としては、2019年の合計2,980億ペソ(約8,169万米ドル)から、2020年の3,180億ペソ(約8,717万米ドル)に、7%増加した。2021年には、2月21日までに、6,789件で、497億9,700万ペソ(約1,373万米ドル)の密輸品が押収されている。セクター別では、繊維業、製造業が最も打撃を受けており、押収された密輸品の37.3%を占め、金額としては、1,190億8,500万ペソ(約3,265万米ドル)となった。

(16) 商工観光省は、経済特区の体制を変更(「ラ・レプブリカ」紙、16日)
レストレポ商工観光相は、経済特区の体制を変更する政令を発表した。これは、経済特区にアクセスするための要件を簡素化することにより、競争力を高めることを目的としている。同

相は、この構造的改革により、投資を誘致するために、近代的な仕組みを持つ120箇所の経済特区を設置している旨述べた。経済特区は、過去13年間で、48兆ペソ（約132億米ドル）を超える投資と13万6,000人を超える雇用を生み出したとしている。

<対外経済関係>

（1）コロンビア産観賞魚の85%がアジア諸国に輸出（「ラ・レプブリカ」紙、17日）

コロンビア国内には、約30社の観賞魚の輸出業者があり、シェア1位のAmazon Export Fish社は、月平均で10万米ドルから20万米ドルを輸出している。輸出の85%が、中国、日本、タイ、ベトナム、台湾、韓国及び香港向けに行われている。残りは、イギリス、ドイツなどヨーロッパ及び、マイアミ、ロサンゼルスなどアメリカに輸出されている。

（2）ドゥケ大統領は、韓国向けにアボカド輸出を発表（「ポルタフォリオ」紙、19日）

19日、ドゥケ大統領は、韓国が、アジアにおけるコロンビア産ハス種アボカドの輸出先として、中国、日本に加え、3カ国目となる旨述べた。これは、農業・地方開発省、商工観光省、プロコロンビアが主導する検疫外交の成果となる。

（3）2021年に農産品の輸出先を12カ国増やすと目標設定（「ポルタフォリオ」紙、22日）

農産品輸出額は、2020年に310億5,300万米ドルとなり、2019年の394億8,900万米ドルから21%減少した。また、輸出量は、11万5,313.233トンとなり、2019年の12万3,352.75トンから、6.5%の減少となった。輸出額の減少にもかかわらず、2020年には、ガーナ向けの豚肉、ウルグアイ向けパイナップル、ペルー向けのパパイヤなど、18の市場が新しく開拓された。農業・地方開発省の2021年の目標のうち、既に、チリ及び韓国におけるハス種アボカド、マカオにおける牛肉・豚肉と、3地域を開拓しており、また、2021年には、中国、アルジェリア、ベトナム、シンガポール、香港向けの牛肉など、更に14地域に8産品を輸出することが目指されている。

主な経済指標

経済活動指標	2020/01	2020/11	2020/12	2021/1
国内総生産(四半期)(DANE): %	0.7	-3.6	-3.6	N/A
経済活動指数(DANE): %	3.5	-3.8	-2.5	-4.6
経済活動指数第1次産業(DANE): %	1.7	-9.2	-4.0	-7.9
経済活動指数第2次産業(DANE): %	-0.8	-10.4	-10.5	-9.8
経済活動指数第3次産業(DANE): %	5.1	-1.2	-0.1	-2.8
エネルギー需要(XM): GWh	6,119	5,874	6,115	5,938
エネルギー需要ー前年同月比(XM): %	4.9	-1.5	-1.6	-2.3
雇用				
全国平均失業率(DANE): %	13.0	13.3	13.4	17.3
主要13都市失業率(DANE): %	12.9	15.4	15.6	19.5
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO): %	-1.2	-13.6	-10.4	-20.8
実質小売売上高指数(DANE): %	7.5	4.1	-2.8	-6.4
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS): 台	18,427	22,351	26,889	14,349
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS): 台	18,427	161,776	188,665	14,349
物価				
消費者物価上昇率ー前年同月比(DANE): %	0.42	-0.15	0.38	0.4
消費者物価上昇率ー前年比(DANE): %	3.62	1.49	1.61	1.60
生産者物価上昇率ー前月比(DANE): %	-0.73	0.02	-0.87	2.53
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省): ペソ/ガロン	9,702	8,250	8,350	8,447
生産				
実質工業生産指数(DANE): %	3.7	-0.2	1.5	-1.6
実質工業売上高指数(DANE): %	4.5	-1.4	-1.2	-3.0
新規建設着工承認面積(DANE): m ²	1,707,335	1,445,725	2,839,635	1,308,850
コーヒー生産量(FNC): 千袋(60Kg)	1,050	1,443	1,743	1,081
コーヒー生産量ー前年同月比: %	-19	-4	4	3
コーヒー価格(IOC)/ 11月から "SUAVE": USD	150.80	161.60	169.99	175.24
石油生産量(日量)(鉱山省): バレル	883,872	760,941	760,018	745,403
石油生産量ー前年同月比(鉱山省): %	-1.7	-13.6	-13.9	-15.7
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省): バレル	883,872	783,306	781,366	745,403
石油価格WTI: USD /バレル	57.52	40.94	47.02	52.00
金融				
政策金利(中央銀行): %	4.25	1.75	1.75	1.75
為替 月初(中央銀行): COP	3,277.14	3,858.56	3,591.84	3,432.50
為替 月末(中央銀行): COP	3,411.45	3,611.44	3,432.50	3,559.46
為替 最高値(中央銀行): COP	3,411.45	3,858.56	3,591.84	3,636.91
為替 最安値(中央銀行): COP	3,253.89	3,611.44	3,410.82	3,420.78
株式指数 月初(中央銀行): COP	1,658.77	1,151.37	1,285.12	1,418.01
株式指数 月末(中央銀行): COP	1,623.83	1,258.00	1,437.89	1,348.12
株式指数 最高値(中央銀行): COP	1,676.49	1,270.61	1,450.72	1,467.12
株式指数 最安値(中央銀行): COP	1,623.83	1,151.37	1,285.12	1,348.12
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE): 百万米ドル	-694	-1,447	-880	-1,003
輸出額(FOB)(DANE): 百万米ドル	3,419	2,523	3,029	2,595
輸出額(FOB)ー前年同月比(DANE): %	11.5	-14.3	-9.0	-24.1
輸出額(FOB)年内累計(DANE): 百万米ドル	3,419	28,028	31,057	2,595
輸入額(CIF)(DANE): 百万米ドル	4,330	4,188	4,143	3,822
輸入額(CIF)ー前年同月比(DANE): %	0.6	-12.0	1.6	-11.7
輸入額(CIF)年内累計(DANE): 百万米ドル	4,330	39,346	43,489	3,822
労働者送金(中央銀行): 百万米ドル	514	597	662	564